

だい3 じょるなう

年が明けたと思ったら、あっという間に立春を過ぎもう3月です…日本ではフキノトウやチューリップの芽がでたという春のニュースも聞こえてきます。アrianサも朝晩は過ごしやすくなってきました。カーニバル、サマータイムも終わりブラジルも穏やかな秋を迎えています。今日は良い天気！気持ちいい風が吹いて木々の葉を揺らしています。

…秋晴れっていいのでしょうか？笑

新年度が始まりました

今年から幼児クラスがスタート。みずきさんの弟、西田りゆうき君が日本語学校に仲間入りしました。どうぞよろしく！



ただ今、色の勉強中…



巾着作ったよ！（日系低学年）



やるときはやります！笑（高学年）

新しい出会いがありました！

初めての出会いが多い2月でした。初めて食べたフルーツ、初めて見た花…ブラジルにはまだまだ初めてのものがあります。



インガ(左)は50～70cmの細長いさやです。さやの中には5cmほどの黒い種がありますが、その周りについている毛羽立ったようなところを食べます。本当に繊維のようで口の中に脱脂綿をいれているような感じがしますが、ほんのり甘さも

感じます。不思議な食べ物です。ピンニャ(中)は握りこぶしくらいの大きさです。外は薄い緑色でボコボコしています。中にはたくさんの実があり、とても甘いです。カजू(右)は面白いフルーツです。おなじみカシューナッツの果実ですが、切っても切っても中は果肉だけ…果実の中に種があると思いきや、上にちよこんと付いているのが種です。確かにカシューナッツの形をしています。本来は、種の部分が下になって木に成っているそうです。桃のような味ですが渋みも結構ありジュースにするのがいいようです。



フルーツはだいたい何でも食べていますが、その花となると見たことないものが多いです。左はパッションフルーツの花。蔓状になっています。中の深い紫色が素敵ですが意外にくどく見える花でした。真ん中と右はサボテン…ドラゴンフルーツの花です。これは夜、たった一晩しか咲かない花です。これも初めて見ました。そういえば、いつも見るのは昼間、萎れている花ばかりでした。闇の中で一晩しか咲かないなら、旅先で見ることはかなり難しいでしょう。

号外 **サンパウロなう**

2月17日(日)サンパウロ市リベルダーヂにある、富山県人会館にて総会が行われました。16日(土)22:30、サンパウロへ向けて出発…アリアンサから4人、ミランドポリスから2人が参席しました。総会には50人ほどが集まり、2012年事業報告・決算報告、2013年事業計画・予算案の審議をしました。日本語とポルトガル語が混じって飛び交う協議が新鮮でした(笑)。また、会長・役員も選出し、昨年度に引き続き市川利雄さんが会長となり、SP富山丸は船出しました。総会後のアルモツサでは、たくさんの方に声をかけていただきました(嬉)。



立派な県人会館の看板



総会前の様子



総会後のアルモツサ

